

卒業生からのメッセージ（2025.10）

ありまこうげんホスピタル 水谷南月さん 令和 6（2024）年 3 月卒業

2025 年 10 月 30 日

私は精神科病院で作業療法士として働いています。

神戸大学での 4 年間は、授業や課題、実習に取り組むだけでなく、かけがえのない仲間たちと出会うこともでき、とても充実した、今でも忘れられない時間となりました。大変なこともありましたが、学生時代に学んだことや経験が、患者様のために役立っていると感じる場面も多く、日々の糧になっていることを実感しています。

私は主に、長期入院されている統合失調症の患者様に対して作業療法を行っています。日々の関わりの中で、「自分の希望を口にできるようになった」「やりたいことが見つかった」「楽しさを感じられるようになった」といった、小さな変化や前向きな気持ちの芽生えに触れることができます。そうした患者様の変化に寄り添う中で、私自身も作業療法の楽しさややりがいを日々実感しながら取り組んでいます。

